STAMP RALLY

05 ぬるべの山巡りコース

アップダウンがきつい上級コースに挑戦

上級コース ★★★

別名「ぬるべ山」と呼ばれる古光山を尾根づたいに巡るコースです。初心者には「フカタワ」で太良路へ下るオプションコースがおすすめです。

※フタカワをはさんで後古光山から古光山へのアップダウンは傾斜がきつく滑りやすいので要注意です。雨天はさけた方がよいでしょう。曽爾高原行きのバスは4月～11月の間のみ運行していますので注意して下さい。



所要時間 約3時間35分

1. **曽爾高原バス停**
   高原を後にして、林道をどんどん登る。右手には、屏風岩、兜岳、鎧岳の雄姿が見えます。
   約30分
2. **長尾峠**
   斜面を取り巻くような草原状の尾根を南下。やがて登山道を登ると後古光山。ここから古光山までは険しい急坂。
   約55分
3. **フカタワ**
   木の根や岩をつかんで標高差200mの急な登り。北西の尾根道に誘い込まれないように注意が必要。
   約30分
4. **古光山**
   アルペン的な岩稜歩きを楽しんだ後は、雑木の根や幹をつかんでの急傾斜。
   約40分
5. **大峠**
   林道を抜け、塩井の集落からは自動車道。なだらかな下りが続く。
   約60分
6. **曽爾村役場・役場前バス停**





古光山山頂から
山頂からは鎧岳など西側の山々や曽爾高原が望めます。やせ尾根づたいで体力に自信のある方におすすめします。



ふれあいホール

全天候型のドーム型施設でゲートボール2面とテニスコート1面がとれます。ゲートボール大会やぬるべの郷夏まつりなどの会場に利用されています。

〒633-1211 奈良県宇陀郡曽爾村大字塩井1004
☎0745-94-2101 ※要予約
※ご利用料金などは別紙に記載しています。

2008年 曽爾高原湧水群が 平成の名水百選に認定

平成の名水百選

曽爾高原お亀池に蓄えられる伏流水や周辺に沸き出る水が曽爾高原湧水群と呼ばれています。
美しい景観の中で育まれた名水を地域住民の方が清掃活動等で大切に守っています。
この名水は、地域の生活用水や、農業用水として利用される一方、曽爾高原リゾート　ファームガーデンにて、地ビールの醸造、レストランの調理や、飲料水として使われる等、日常的に多方面で利用されています。
おいしい名水で育てられた農産物を使った料理を、名水で作られたビールやコーヒーと共に是非御賞味下さい。

